

ボランティア クラブ

ボランティア
活動センター
こくぶんじ

2015 冬号 Vol.147

特集 女子の座談会

私がボランティアをする理由

こくねこと助成

編集後記

潜入レポート 職員紹介&川柳 うえるかむ！ボランティア

平成27年

新年あけまして おめでとうございます

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます

ボランティア活動センターこくぶんじ 職員一同



2015
2/15

国分寺市制施行50周年記念

田原総一郎と 国分寺の未来を語る！



田原総一郎が国分寺にやってくる！
次世代を担う若者と、地域を支えている
今話題!?の大人たちも参戦し、熱い
トークバトルを開催！



START!
FOR THE NEXT
50 years!

どんな場所が
ほしい?

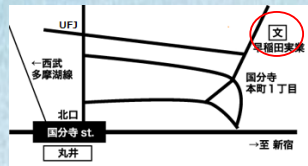
どんなこと
したい?

魅力ある“まち”
とは??



開催日 平成27年2月15日(日) 14時~16時(開場 13時)
会場 早稲田大学系属 早稲田実業学校(小室哲哉記念ホール)
本町1-2-1(JR国分寺駅・西武線国分寺駅北口より徒歩7分)

内容
【第一部】
中学生・高校生とのトークセッション
「どんな場所が欲しい?どんなことしたい?」
【第二部】
大学生・地域で話題の大人とのトークセッション
「魅力ある“まち”とは」



ファシリテーター 枝見 太朗さん(一般財団法人 富士福祉事業団 理事長)
特別ゲスト 田原総一郎さん(評論家、ジャーナリスト)
定員 400名(先着順 必ず事前にお申込みください)
申込み方法 1/5(月)よりメール(専用フォーム)もしくは電話で申込み
詳しくは、Webをご覧ください。
□ <http://blog.canpan.info/kokubunjivc/archive/452>



共催 社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会/国分寺市/国分寺市教育委員会
協力 都立国分寺高校/早稲田大学系属 早稲田実業学校/東京経済大学
企画・運営 ボランティア活動センターこくぶんじ
ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会

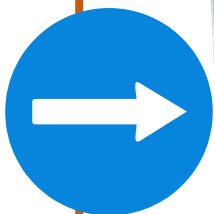
手話
通訳

要約
筆記

問合せ先 ボランティア活動センターこくぶんじ ☎042-300-6363

田原総一郎と国分寺の未来を語る！

観覧をご希望の方は1/5(月)よりメール(専用フォーム)もしくは電話でお申込みください。



特集 女子の座談会

私がボランティアをする理由



仕事や子育て、趣味などなど、やることがたくさん！そんな中、ボランティア活動に参加するなんて無理？なぜボランティアをするの？どうやって始めるの？こうした疑問を、実際にボランティア活動をしている皆さんにぶつけてみました。秋号「男のボランティア座談会」に続き、女子編と題してお届けします！

ボランティアを始めたきっかけは？

今井（敬称略 以下、今） 一もともと福祉系の大学を出ていたこともあり、自然に始めました。初めは仕事として携っていたのですが、出会いの場が限定されてしまうことや、子育てなどの事情もあり、「仕事」という形ではなく、有償ボランティア（※1）という形から続けています。（さらに）現在は一人暮らしの高齢の方々と集まる会（地域交流会）に参加するなどしています。

田中（以下、田） 一きっかけは、精神保健福祉ボランティア養成講座、手話通訳養成講習会を受講したことでした。そこで、今続けているお宅での話し相手ボランティアを紹介していただきました。仕事をしながらの活動なので、なかなか定期的に参加するのは難しいことありますが、休みの日などには、かたつむり（※2）ではハイキングをしたり一緒に遊んだりしています。オハナ（※3）では、農園作業に参加しています。

青木（以下、青） 一私もきっかけは講座でした。ライティング・カメラ講座でボランティアセンターの方とお知り合いになり、広報誌のライティングのボランティアを始めました。



田中さん



今井さん



どのように時間を作っているのでしょうか？

田 一仕事とボランティアの両立はなかなか難しいです。仕事がない時間を全てボランティアには使えないですし、やりたい気持ちと現実的な都合をすり合わせる、さじ加減が難しいところです。

今 一そうそう、空いている時間全部はできない。

田 一私の場合は、仕事がシフト制ですし、夫が家で仕事をしているので、お互いにできる家事を分担しながら、時間を見つけてなんとかうまく消化できています。

今 一うちも子どもが大きくなったこともあり、今は家族のいない時間を利用して、活動しています。

青 一うちはまだ子どもが小さいので、なかなか時間は作れないのですが、空いている時間をボランティアのために“削っている”という感覚では続いているのかな、と。今は楽しいので、空いている時間に“ぜひやりたい”、という気持ちなので、できています。

田 一義務感を感じたらできないですね。

今 一（頷いて）「人が少ないから自分が行かなくちゃ」とか、そういう気持ちが続くと、難しいかも。



青木さん



みなさんがボランティア活動をする理由とは・・・？

青 一単純に、楽しんでます（笑）

田 一私も、「仕事が休みだから、行こうかな」と。友だちと遊びに行くのと変わらない。「休みなものに行く」ではないんです。

今 一私も、あまり“ボランティア”と意識していないですね。地域交流会から、料理レシピの交換などに発展したりして、楽しいです。

皆さん、楽しんで活動されているのが伝わってきました。ボランティアをする側、受ける側の思い違いから生じる難しさなど、深い話に発展しそうなエピソードも出てきて、まだまだ話は尽きないところで時間となってしまいました。続きは後日ということで、今日はどうもありがとうございました！（TA）

今 一自分ができそうなことから、義務感を持たずにやってみてはどうでしょう！

田 一受身ではなにも始まらない。自分の興味があるところ、近くに行ってみるといいと思います。合わないなと思ったら、次の所に行ってもいい。どこも人が足りないから、行ったらいろいろと始まると思います（笑）

青 一子育て中は、会える人が限られてしまうけれど、ボランティアを通じていろいろな人に出会える。自分のペースでやっていますが、楽しいです。

では最後にこれからボランティアを始めてみたい方へ一言お願いします。

※1）有償ボランティア：報酬を伴う活動 ※2）かたつむり：社会福祉法人東京聴覚障害者福祉事業協会が運営する、ろう重複障がい者児のための放課後等デイサービス「クラブかたつむり」 ※3）オハナ：NPO法人 Ohana 就労継続支援 B 型事業所「オハナ農園」

潜入レポート!!

昨年、11月に行われた登録団体連絡会、設立10周年記念「ボラセン Cafe」の潜入レポートしてきました。

各地の神社が七五三で賑わっている11月15日(土)の午後、福祉センターで開かれた今年度2回目のボランティア登録団体連絡会の様子を紹介します。

登録団体連絡会

現在「ボランティア活動センターこくぶんじ」には趣味のサークル、老人会など地域のサークル、子育てや障がい者支援のサークルなどなどおよそ90の団体が登録されています。NPO 団体もあればそうでない団体もあり、その運営方法や活動目的も様々です。

普段は個別に活動している各団体のメンバーが一堂に会して情報交換、共有し、連携を図ることがこの連絡会の目的です。

前半の事務連絡については別途ブログなどで報告されると思いますのでここでは割愛し、今回の目玉であるワークショップの様子を紹介します。そのタイトルは・・・



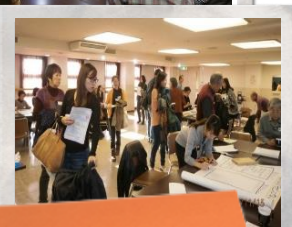
ワールドカフェ

『こんなボラセンになったらいいな』を考えよう!

カフェにいるようなリラックスした雰囲気の中、少人数で交流し、アイデアや意見の交換を図るといって『ワールドカフェ』を初めて取り入れました。30名の参加者は10名ずつ3つのテーブルに分かれて① **こんなボラセンになったらいいな** というテーマで15分間のディスカッション。

メンバーは別テーブルに半数ずつ移動して、② **目標に近づくためにはどうしたらいいか** で15分間、(ディスカッション)。

ふたたびメンバーチェンジして③ **自分に出来ることは何だろう** を15分間ディスカッション。泉さん、有馬さん、そして参加メンバーの本多さん(国分寺社会福祉士会)が各テーブルの進行係を務めました。



ここでメンバーチェンジ



最後にメンバー全員で各テーブルのディスカッションの内容を見比べました。



記者はあっちのテーブル、こっちのテーブル歩き回って耳を傾けました。

ディスカッションの内容とまとめについて記者が興味を持った意見をいくつかご紹介します。

- ・「ボラセン」と省略した呼び方に違和感がある
- ・社協とボラセンの関係がよくわからない

メンバーの感想

- ・時間が足りなかった。せっかくみなさんと知り合いになれるチャンスだったのだけど・・・
- ・ちょっと真面目すぎかな
- ・答えを出すのかどうか分からず消化不良だった
辛口意見が多かったですが『ボラセンさん頑張ってるね』とのエールもありました。

事務局から

30名近く集まってこんなに意見を出してもらって感謝します。ご意見にもありましたがボラセンの弱点は広報力と認識しています。みなさんのご意見を参考にして、今すぐできること、将来的に解決しなければならないことを洗い出したうえで、関係者のみなさんと協力してより良いボランティアセンターを目指していきたいと思います。

感想

最近参加したいいくつかの研修でもワークショップ形式が流行っていますね。ただ一つの正解を求めるのではなくいろいろな意見を出し合うプロセスそのものがこのワークショップのねらいだと理解しています。生物多様性ならぬ意見多様性が大切ということでしょう。前回のボランティアクラブで男性ボランティア座談会の記事がありましたが、今回も男性は少数でした。日中ということもあり現役男性や若い人たちの参加が難しいのは仕方ないでしょうが、ひと工夫する余地があるかもしれませんね。

今回のテーマは永遠のテーマですからこれからも機会あるごとに続けられるといいですね(S)



閉会後もあちらこちらで参加者同士の輪ができて意見交換していました。

ワールドカフェとは…知識や知恵は、機能的な会議室の中で生まれるのではなく、人々がオープンに会話を行い、自由にネットワークを築くことができる「カフェ」のような空間で創発されるという考え方に基づいた話し合いの手法。

ぶんぶんウォーク 2014



お天気も良好♪ 設立10周年記念一日限定の『ボラセン Cafe』スタートです!

11月23日(日)一日限定
設立10周年記念『ボラセンCafe』
の他各種特設コーナー!

カフェスタッフです!



特設コーナーでは、オリジナル“マゴコロくん”のお絵かき&塗り絵コーナーや、写真・パネル展示がありました!!

カフェも大盛況～とても賑わっていました。



今年の抱負は、ボランティアへの一歩!

うえるかむ! ボランティア!

ボランティア活動センターこくぶんじまで♪ TEL:042-300-6363

詳しくは、
ブログを
みてね!



◇講師ボランティア募集!!
こんなことができます!こんなことがしたい!!
市内各所で募集しています♪
<http://blog.canpan.info/kokubunjivc/archive/453>

◇脳性まひの女性の夜間の支援 [女性限定]
日時: 毎日 21:00~翌 8:00
<http://blog.canpan.info/kokubunjivc/archive/349>
◇個展開催時のサポート
日時: 2/26 (木) ~3/3 (火) 9:00~19:00
場所: 金井画廊 (中央区京橋 2-6-8 仲通りビル)
内容: 受付、案内、依頼者の身体介助

ボランティア入門講座
認知症サポーター養成講座
日にち: 2月23日(月)
時間: 午後2時~4時
(受付: 午後1時30分~)
場所: 国分寺地域包括支援センター
なみき
住所: 並木町 3-12-2
(至誠ホームミナ内)
※定員は30名(先着順)

詳しくは
2月号「ふくし」
を見てね♪

平成27年度「ここねっと推進助成事業」申請のご案内

「ここねっと推進助成事業」は、国分寺市の地域福祉を推進する事業に対し、「平成26年度 歳末たすけあい・地域福祉活動募金」を財源に、社会福祉協議会が行う助成です。実施要綱およびパンフレットはHPからもご覧いただけますが、申請書類は説明会のみで配布いたしますので、申請を希望する団体は、下記の説明会に必ずご参加ください。

■対象団体

対象となるのは以下の要件を満たす団体です。

- ①国分寺市内に所在し、国分寺市内で地域福祉活動を行っている団体。
- ②ボランティア活動センターこくぶんじの登録団体であること(申請時の登録も可)

■対象経費

日常活動費・イベント費・立ち上げ費

■事前説明会

日時	会場
2月7日(土) 13:30~14:30	ボランティア活動センターこくぶんじ
2月9日(月) 13:30~14:30	ボランティア活動センターこくぶんじ
2月10日(火) 10:30~11:30	福祉センター 第3会議室
2月10日(火) 13:30~14:30	福祉センター 第3会議室

※ 前日までにボランティア活動センターにご予約をお願いいたします。

■申請受付期間 ※各日時間予約制

3月2日(月)~14日(土) 午前9時~正午、午後1時~5時

※ 受付場所はボランティア活動センターこくぶんじのみ。

■お問い合わせ

ボランティア活動センターこくぶんじ (担当: 泉・有馬) / TEL: 042-300-6363

編集後記

〇あっという間に一年が経ち新年を迎えました。今年もコツコツと活動します。(しんちゃん)

〇年々寒さに弱くなり、今年は11月の段階で、激寒時仕様・・・この先どうするか思案中です(T・A)

「ボランティアクラブ」は年4回発行です。より良い紙面作りを目指すため、皆様のご意見・ご感想を募集しています!掲載したい情報がある方も募集しています。

次号は、4月発行予定です。お問い合わせ・申し込みは、特別な記載がない限り

「ボランティア活動センターこくぶんじ」までどうぞ!

発行: 社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会

ボランティア活動センターこくぶんじ

〒185-0022 国分寺市東元町 3-17-2

TEL: 042-300-6363 / FAX: 042-300-6365

開設日: 月曜~土曜日(日曜、祝日休館)、9:00~17:00

◆HP <http://tokyo.town-info.com/kokubunji/> ◆E-mail center@ko-shakyo.or.jp

◆Twitter https://twitter.com/kokubunji_vc

◆ブログ <http://blog.canpan.info/kokubunjivc/>

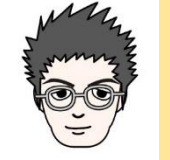
ボランティア活動センターこくぶんじ 職員紹介&川柳

平成27年の抱負

何事も
小さなことから
コツコツと!

①北邑 和弘
(きたむら かずひろ)

- ②センター長
- ③カメとハーブ
- ④日焼け



①有馬 千佳
(ありま ちか)



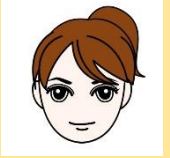
- ②西地区担当
- ③食べること
- ④湿気

イベント時
雨女とは
いわせない!

ツイッター
目指すはフォロワー
一千人!

①泉 有紀
(いずみ ゆき)

- ②東地区担当
- ③踊ること♪
- ④トイレが
少ない所



① 栗原 健
(くりはら たけし)



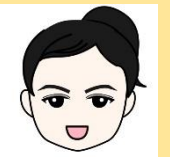
- ②東地区担当
- ③カラオケ
- ④妻の小言

ひとつでも
多くやりたい
マッチング

今年こそ
身につけたいな
トーク力!

① 川端 真紀
(かわばた まき)

- ②西地区担当
- ③お花とお酒
- ④虫全般



①岡村 文子
(おかむら ふみこ)



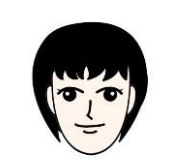
- ②事務補助
- ③えび料理
- ④地震

若返り
目指して毎日
早寝する!

寝込まない
扁桃腺に
言い聞かせ

①細瀬 幸子
(ほそぶち さちこ)

- ②事務補助
- ③お祭り
- ④人混み



- ①氏名
- ②仕事内容
- ③好きなこと(もの)
- ④苦手なこと(もの)